

## II 図書館事業

図書館事業については、目標・取組概要、自己評価、今後の課題と対応方向、外部の方々から頂いた意見をまとめました。

### 1 いつでも気軽に気持ちよく利用できる図書館

全ての市民に、気軽にいつでも気持ちよく利用される図書館を目指します。

項目	1 市民の意向を反映した図書館運営
目標・取組概要	市民ニーズや要望を的確に把握し、市民が求める図書館運営を行います。
自己評価	利用状況は、一日平均貸出者805人、年間の市民一人当たりの平均貸出冊数が14,71冊（点）で、県内2位です。 指定管理導入により、開館日数や開館時間の拡大により、利用しやすくなったとの評価がある反面、レファレンスなど図書館の質が低下したとの意見もあります。
今後の課題と対応の方向性	スタッフへの研修や業務指導を通して、業務遂行能力の向上に努める必要があります。そのため、職場環境の整備と、館内研修の実施や各種研修会等への積極的な参加が必要です。

項目	2 多様な資料の収集・整理・保存																		
目標・取組概要	市民が多様な情報を容易に得ることができるよう、図書資料の収集・整理・保存に努めます。また、視聴覚資料、逐次刊行物の収集・整理に努めるとともに、電子媒体資料の利用促進を図ります。																		
自己評価	市民一人当たり500円の資料費により、図書資料16,474冊、視聴覚資料515点、雑誌337タイトル、新聞32種を収集して、資料の充実を図ることができました。  ○ 平成29年度県内市町村図書資料費ベスト5																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>市町村名</th> <th>市民1人当たり(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1位</td> <td>守谷市</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>2位</td> <td>神栖市</td> <td>498</td> </tr> <tr> <td>3位</td> <td>笠間市</td> <td>458</td> </tr> <tr> <td>4位</td> <td>東海村</td> <td>453</td> </tr> <tr> <td>5位</td> <td>結城市</td> <td>447</td> </tr> </tbody> </table>	順位	市町村名	市民1人当たり(円)	1位	守谷市	500	2位	神栖市	498	3位	笠間市	458	4位	東海村	453	5位	結城市	447
順位	市町村名	市民1人当たり(円)																	
1位	守谷市	500																	
2位	神栖市	498																	
3位	笠間市	458																	
4位	東海村	453																	
5位	結城市	447																	
今後の課題と対応の方向性	市民一人当たりの資料費は、県内で1位と最高水準であり、今後ともこの水準を維持しつつ、電子媒体資料の充実にも努めます。																		

〈外部の方々から頂いた意見〉

- \* 守谷駅周辺にブックポストの設置場所を増やしてほしい。(市民)

項目	3 市民との協働
目標・取組概要	図書館と市民ボランティアの協働で各種行事を展開することにより、市民への利用促進を図ります。
自己評価	<p>① 図書館を拠点に市民参加型ボランティアによる「読み聞かせ、本の修理、音訳テープ・点字本の作成等」積極的な活動をしています。ボランティアによるおはなし会を、年間154回、本の修理を週2日行うなど、市民との協働による図書館運営を進めることができました。</p> <p>② 生後3・4か月児健診時に行っているブックスタート事業を月2回開催し、延べ581人の乳児の参加がありました。親子のコミュニケーションの大切さを伝えるため、ボランティアによる読み聞かせや絵本を無料配布し、早くから本と触れ合う機会を設けるなど、親子のふれあいを支援しました。</p> <p>③ 図書館まつりにヴェルデによる「まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう！」を開催しました。</p>
今後の課題と対応の方向性	指定管理に伴い、ボランティアの一部との関係性が希薄になったことは否めません。しかしながら、指定管理者も関係改善に努め、良好な関係性を回復しつつあります。今後もボランティアの育成及び支援に努めます。

〈外部の方々から頂いた意見〉

\* 図書館を直営に戻してほしい。

## 2 図書館機能の強化とサービスの充実

市民の知的要求を保障し、日常生活に生かすため図書館機能の強化とサービスの充実を図ります。

項目	1 図書館ネットワークの活用
目標・取組概要	図書館ネットワークの活用により、市民が求める資料及び情報を効率的、効果的に提供するサービスを行います。
自己評価	図書館ネットワークを活用して、中央図書館及び公民館図書室において、利用者に対して公平な利用案内、各種情報提供及び貸出等のサービスを提供することができました。
今後の課題と対応の方向性	図書館資料の予約・リクエストは、一日平均628.8冊と増加しています。専門的な資料や、高額な資料のリクエストも増加しているため、他の公共図書館から借り受ける件数も増加しています。リクエスト資料に対して、購入するのか貸借するのかという判断を、スタッフ一人ひとりが下せるようになることが必要です。

〈外部の方々から頂いた意見〉

\* リクエストサービスへの対応が遅い。(市民)

項目	2 子ども読書活動推進
目標・取組概要	学校、保育所、認定こども園、幼稚園との連携を強化し、子ども読書活動への支援を推進します。
自己評価	各種アンケートを実施し、子ども読書活動の現状把握に努めました。また、策定委員会、教育委員会、図書館協議会において意見を聴取するとともに、市民へのパブリックコメントを実施し、出された意見を反映させた計画となりました。
今後の課題と対応の方向性	図書館を直営にして、学校図書館への支援を充実します。また、教育委員会と図書館、学校、保育所等が連携協力して、子どもたちの読書活動を推進します。

### 3 施設・設備の安全

施設や設備の安全に留意して、誰にでも使いやすい図書館を目指します。

項目	1 良好な施設環境の整備
目標・取組概要	保守点検及び修繕に努め、市民に快適な空間を提供できるよう努めます。
自己評価	図書館建物診断調査を実施し、耐久性及び劣化等の現状を把握しました。
今後の課題と対応の方向性	建設から23年が経過し、施設の老朽化が進んでおり、計画的な施設改修が必要です。今後、空調設備改修をはじめ大規模修繕を行ってまいります。

〈外部の方々から頂いた意見〉

- \* 駐車場が少ないです。(市民)